



グッドキャリア企業アワード2019

## イノベーション賞

[厚生労働省人材開発統括官表彰]

# コニカミノルタウイズユー株式会社



KONICA MINOLTA

### 評価のポイント

## 多職種の経験や長期キャリアビジョンによる 障害者の職業能力を最大限高めることを意識したキャリア支援

#### 経営者からのメッセージ

障がいをもった社員がそれぞれの能力・特性を活かして、やりがいを感じ、楽しく働きながら、事業貢献し成長していくことを、確実に実践していきたいと思っています。

今回の受賞をチャンスとし、「協働共生カンパニー」として社員全員が更なる成長を目指し取り組んで参ります。

代表取締役社長  
東野村 光昭



#### 企業概要

- 事業概要: デジタル印刷、データ入力・スキャン業務、園芸、カフェ・ショップ運営、自動販売機管理、機密文書処理、機械メンテナンス、社史管理
- 業 種: 管理、補助的経済活動を行う事業所
- 所 在 地: 東京都八王子市
- 従業員数: 145人  
(男性92人/女性53人、うち非正規雇用1人)
- 平均年齢: 29.9歳
- 創 業 年: 2013年

#### キャリア形成支援担当者紹介

##### [キャリア形成支援の取組をして良かったこと]

障がい者社員(メンバー)が本配属を迎え、後輩の成長のために頑張ろうと思えるメンバーが着実に増えており、その結果、各自の成長に繋がるという好循環を実感しています。

##### [キャリア形成支援の取組で苦労したこと]

メンバーの成長は、各部署の健常者社員(指導員)が粘り強く励まし、期待を込めて指導している賜物だと思います。5年先の成長を信じ、各部署との協働を進め、更に充実させていきたいです。

※当社では、障がい者社員をメンバー、健常者社員を指導員と呼んでいます。

人財育成グループ  
岡村 雅子  
担当年数: 5年



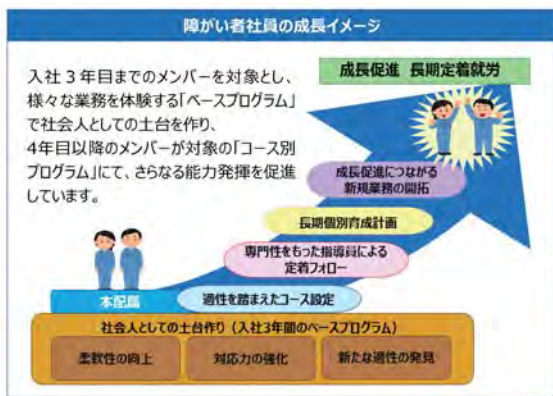
## 取組を始めたきっかけとこれまでの経緯

当社は設立当初から知的障がい者社員の能力の可能性を見出し高めることを目標に人財育成に取り組んできました。社会的な自立を目指し、さらに社員が事業に貢献し、誇りと自信を持ち積極的に生き活きと力を合わせて働くためには、メンバーを企業人として業務遂行のプロフェッショナルに育てる必要がありました。その中で、独自のキャリア支援プログラムを実践し、現在は長期の個別育成プログラムの導入に取り組んでいます。

### 具体的な取組

知的障がい者の職業能力を最大限高めることを  
目的としたキャリア支援

毎年15名程度入社する新卒メンバー(知的障がい者社員)の社会人としての土台作りのため、入社後3年間は1年毎に職場を変え多職種の業務をあえて経験させ、そのことにより新たな職業適性の発見や対応力の強化を実施しています。4年目以降は本配属として「健常者社員(指導員)と同じジョブ・グレード制度(人事処遇制度)」、「適性や志向に応じた3つのコース分け評価」、「メンバー研修制度の充実」、「長期個別育成計画」等で更なる成長促進と長期定着就労を目指しています。本配属時には、3年間を振り返り、今後の職業生活設計を考えるため、障害者職業能力開発校でのキャリアアップ研修を実施しています。また、メンバーを支援する指導員の意識・スキル向上のため、社内外講習への参加・指導員勉強会の定期開催や、障がい者支援に関わる社会福祉系の国家資格等の取得をサポートするため費用の一部を会社負担としています。



### 今後の課題と展望

更なる成長のための  
長期キャリアビジョン・新規業務開拓

更なる成長にむけてメンバーの5年後のキャリア目標を定め、メンバーと指導員がともに長期キャリアビジョンを意識し長期個別育成計画を確実に実践することと、それをサポートする指導員の支援能力の向上が重要と考えます。また、メンバーのリーダー任用制度も導入を予定しています。さらに、事業貢献という観点を含め、新規業務の創出も積極的に実施しており、事業貢献とキャリア支援制度の充実をメンバー成長のための車の両輪と捉え、強化しています。

### 取組の効果

メンバーと指導員の確実な成長と高い定着率

入社後3年間で多くの業務を経験することで、苦手と考えられていた業務についても新たな適性の発見や、様々な業務に対する適応力の向上等、メンバーの確実な成長が見られます。また、指導員の資格取得については、支援制度を利用し社会福祉士や精神保健福祉士等を自ら取得する社員が増えています。メンバーのキャリア支援によるやりがい向上や、知見・スキルをもった指導員のメンバー定着支援等の取組により、まだ設立6年ということもありますが正規採用した新卒メンバー94名の定着率は現時点では100%を維持しています。

### 社員の声

- Q1 自身のキャリアを考えるきっかけ(制度・出来事など)とは?
- Q2 その後、取り組まれたことや起こった変化とは?
- Q3 築いたスキルを今後どう活かしていくか、または将来ありたい姿とは?



事業推進部  
八王子サービス  
グループ  
板橋 直斗

A1 ジョブローテーション中の3年間は、どのグループになるか決まるまで緊張もありましたが、どの場所でも頑張ろうと思えるようになりました。4年目の本配属以降では、仕事をするだけでなく、先輩へ教えることも仕事となり、責任も増えたように思います。

A2 本配属時の研修では、ビジネスマナー(挨拶や社会人に求められること)をふり返り、気持ちのいい挨拶をしっかりしていこうと思いました。同期だけで、研修を受けるのも久しぶりだったので、みんなの頑張りが知れる良い機会でした。

A3 現在、コミュニケーション全体の自衛消防隊にも所属し、規律を守り、役割を全うすることの大事さを実感しています。業務でも、後輩に優しくするだけでなく、注意を促すことも必要だと思いました。今後、色々な業務を習得し、後輩に頼られる人に成長したいです。



事業推進部  
プリンティング  
グループ  
岩崎 清美

A1 ジョブローテーションでは、環境の変化に慣れるまで緊張しましたが、徐々に慣れて居心地がよくなり、最後にはそのグループが好きになりました。本配属になると、長く在籍する分、新しい業務も覚える機会が増え、仕事の幅が広がったと思います。

A2 本配属以降では、グループリーダーとの面談を経て、課題目標シートを作成し、その評価をもらえるので、自分が頑張ったことを分かってもらえたと感じます。仕事に取り組むモチベーションアップになっていると思います。

A3 今は、業務スケジュールなどを指導員さんから指示を受けて進めていますが、これからはメンバーだけでも業務を回せるようになっていきたいです。私自身、周りから信頼されて頼りにされる人財になっていけるように、責任をもって仕事に取り組みます。